

Join!

国際理解教育通信
第27号
2016年12月発行

バンクーバー観光

キャピラノ吊り橋では長さ約140m、高さ約70mの吊り橋をクラスの友達と一緒に渡り、キャピラノの大自然を感じました。バンクーバー水族館では水族館の目玉、4Dシアターを体験しました。また、シロイルカ（ペルーガ）など、珍しい生き物がたくさんいました。ホテルは友達2、3人と一緒にの部屋で、会話などをして楽しく過ごしました。
(J3A 黒沢篤志)



バンクーバー班別フィールドワーク

バンクーバーのフィールドワークでは日本にはないような建物を見ることができました。オリンピックの聖火台はとても綺麗でしたし、グランビルアイランドという市場やレストラン街などがある施設は国を超えて多くの人々が集まっています。カナダという国を感じました。カナダについて色々な知識を得ることができた、とてもいいフィールドワークだったと思います。
(J3A 小島彩楓)



ホームステイ

私のホームステイ先は子供が3人いる5人家族だった。野生のあざらしに餌やりをしたり、とうもろこしが生い茂っている迷路畑に行ったり、巨大なサーモンを釣ったりなど、ファミリーデーだけでなく学校の帰りにも色々な場所に連れて行ってくれた。ホストファーザーが昔シェフだったので、毎晩違う国の料理が出てきてとても美味しかった。子供達も私に気を使ってゆっくり話してくれたり、遊んだりして本当に毎日飽きずに楽しく過ごせた。また、どこかの国にホームステイしたいと心から思える有意義な5日間だった。
(J3C 西村京香)

St. Michael's校との交流

セントマイケルはカナダでトップクラスの学校で、校舎が古いホテルのようだった。授業形式も日本とは違い参加型が多く、先生と生徒でつくる授業といった印象を受けた。来年、今のJ2の皆さんが行くときは、是非積極的に参加することを心がけて楽しい旅行にしてください。
(J3B 仁部屋みらい)



St. Andrew's校との交流

アンドリュー校の生徒は、とてもフレンドリーで積極的に話しかけてくれたりして、現地校で貴重な体験が沢山できました。授業も日本にはない不思議な授業もあって、とても楽しかったです。また、Japanese Culture Festivalでは沢山の人が楽しんでくれて、日本ではあまり珍しくないことも、カナダではとても楽しんでくれてよかったです。また機会があればカナダに行きたいと思いました。
(J3B 黒田大揮)

ヴィクトリア観光

ヴィクトリアではクラス単位の別行動で、1～1時間半ごとに交代でカーリング、ヴィクトリア大学、ロイヤルBC博物館に行った。博物館にはマンモスの実物大のレプリカがあって、カナダらしいと思った。ヴィクトリア大学には、ロッククライミングやカフェテラス、お土産屋などがあった。カーリングでは、ストーンが20kgぐらいで持ちあげるのが難しかったけれど、氷の上ではするする滑っていた。また、自分が滑ってこけたりすることもあった。たった1時間半の体験だったけれど、とても有意義だった。
(J3C 西本知生)



歓送迎会 シンガポール生と仲良く話せてとても楽しかったです。シンガポール生から飲み物を入れてくれたり、気遣いがすごくできていて見習いたいと思いました。僕は英語を話すのがあまり上手ではありませんが、シンガポール生はきちんと受け答えしてくれて、とても優しい人たちだなと思いました。(J3B 黒田大輝)



HCI生プレゼンテーション HCI生はダンスや歌を披露して楽しませてくれただけでなく、プレゼンテーションもシンガポールについて興味深い話ばかりで新しいことを多く知ることができました。(S1B 山内郁輝)

ディベート 議題を「積極的な人は良い聞き手の人よりリーダーに向いているのか」とし、HCI生が賛成派、関大生が反対派に分かれて、LHRの時間に英語でディベートを行いました。とても有意義な意見交換をすることができました。英語でディベートを行うことにハードルの高さを感じましたが、乗り越えたことで良い経験になりました。(S2A 脇田淳史)

授業参加 初めは授業がわからずに困惑していましたが、慣れるにつれてKahoot!などを通じて楽しく授業に参加するようになりました。生物の実験がすごく興味深かったようです。いつもとは違う体験ができて楽しい一週間でした。(S2A 吉田彩乃)



エクスカーション 和菓子を作り嵐山に行きました。生菓子を作るのはみんな初めてだったので苦戦しましたが、楽しく作ることができてよかったです。その後みんなで嵐山観光をしました。紅葉を見たり食べ物を食べたり、秋の嵐山を満喫しました。(S2A 長谷川利菜)

勾玉作りを体験しました。HCI生は初めて見る不思議な石に驚いていました。勾玉作りを通して日本の歴史や古い文化を教えてください、お手玉やコマなどの昔遊びも体験することができ、非常に良い機会でした。(S2B 向井洋輔)

給食体験 8階オープンスペースで、HCI生とそのバディー、国際交流委員で給食を食べました。私たち日本の学生にとっても興味をもって、いろいろな質問をしてくれました。とても楽しい給食体験でした！(J3A 小島彩楓)

ホームビジット 最初は英語が話せるか、楽しんでもらえるか不安でしたが、HCI生がいろいろな話題を出してくれてとても話しやすかったです。京都の錦市場へ案内して、おみくじをひいたり和菓子を食べたりしました。夕食の味噌ちゃんこ鍋をおいしそうに食べてくれて嬉しかったです。初めてで緊張したけど、とてもいい経験になりました。(J1A 馬場千里)

最初はとても緊張しましたがだんだん打ち解けて、家ではとても楽しく話しながらご飯を作りました。祖父母の和風の家を見に行ったり、スカイビルから大阪の夜景を紹介したりしました。とても仲良くなれたので、もっと一緒にいたかったです。これからもお互いにコンタクトを取りたいです。(J1B 渡辺みく)



受け入れにあたって We accepted ten HCI students. They were having a lot of fun. (S2D Yuki Imaida)

HCI生の帰国日に私たちが大阪市内を案内しました。大阪城を観光し昼食を取った後、3グループに分かれてショッピングをしました。1週間一緒に過ごしたのでお別れはつらかったのですが、何事もなく日本を楽しめたようだったので、私たちもお互いの気持ちでいっぱいになりました。(S2A 高橋優芽)

最初はぎこちない感じでしたが、一緒に授業を受けたり昼食をとったりエクスカーションをして距離が縮まり、最後はとても楽しく過ごせました。今はメールのやりとりを通じてよい関係を築いています。(S2D 酒井萌菜美)



来年3月には、関大生が台湾、そしてシンガポールを訪問します！

